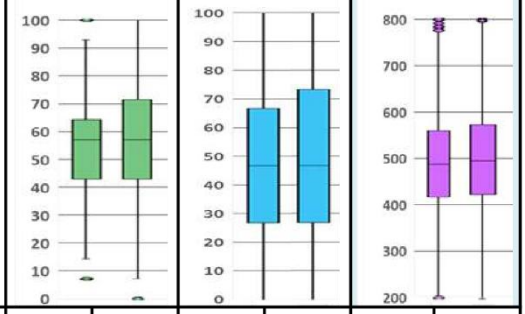
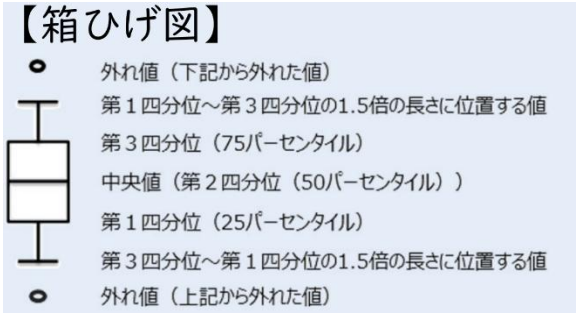
【中学校】

＜正答率・IRTスコアの分布＞

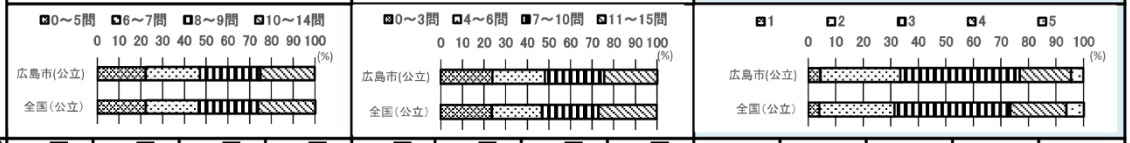


	広島市	全国（公立）	広島市	全国（公立）	広島市	全国（公立）
第3四分位	64.3	71.4	66.7	73.3	560	572.5
第2四分位	57.1	57.1	46.7	46.7	487	494.6
第1四分位	42.9	42.9	26.7	26.7	417	422.1
平均	54	54.3	47	48.3	485～494	503.3
標準偏差	19.1	19.5	27.4	28.2	116	124.0



四分位層等の分布や習熟度に目配りした統計表やグラフの掲載

＜正答数・IRTバンドの層分布＞



層・IRTバンド	D層	C層	B層	A層	D層	C層	B層	A層	1	2	3	4	5
正答数・IRTバンドスコア	0～5問	6～7問	8～9問	10～14問	0～3問	4～6問	7～10問	11～15問	～317	318～442	443～567	568～691	692～
広島市(公立)	22.3	25.0	28.0	24.7	23.9	24.4	27.3	24.4	4.5	29.1	43.2	18.8	4.4
全国(公立)	22.4	24.2	27.5	25.9	23.7	23.3	26.1	26.9	4.2	27.3	42.0	20.3	6.2

中学校理科は、ＣＢＴで実施し、ＩＲＴ（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

【国が示している全体の特徴】

○　全教科、全国的なばらつきの傾向と大きな差は見られなかった。

○　D層の割合、バンド１の割合は、それぞれ全国の結果と比較して大きな差は見られなかった。

【定着状況等】

○　国語の平均正答率は全国と同程度、数学の平均正答率は全国と比較してやや低い。

○　理科の平均ＩＲＴスコアは、全国と比較してやや低い。

○　国語と数学の正答数の層分布は、全国と比較してD層は同程度、A層はやや低い。

○　理科のＩＲＴバンドの層分布は、全国と比較してバンド１は同程度、バンド５はやや低い。